

# 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 2019年度春季研究発表大会

主催 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会

## 研究発表(A区分, B区分)を募集中

### 発表申込み締切: 2019年2月18日(月)

お申込みはお早めに! 詳細は学会ホームページをご参照ください

日時

2019年3月14日(木) 9:55~19:00  
2019年3月15日(金) 10:00~16:00

※ネットワーキングを大会初日の夕方開催します。

会場

開催場所: 東洋大学白山キャンパス(URL参照)

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20

<http://www.toyo.ac.jp/ja-JP/about/access/hakusan>

申込

学会ホームページからお申込みいただけます。

<http://www.spm-hq.jp/>

参加費

	正会員		学生会員	非会員	
	早割	通常	通常のみ	早割	通常
研究発表大会(3/14, 15)	10,000円	12,000円	無料	15,000円	17,000円
ネットワーキング(3/14)	★ネットワーキング推進特別価格★				
	3,000円		1,000円	3,000円	

※ネットワーキング費は「特別価格」として、本来価格(正会員・非会員¥5,000, 学生会員¥2,000)から割引した価格としています。

※参加者には予稿集(PDF形式)をご用意いたします。

※法人会員は、一口あたり3名まで正会員料金でご参加になれます。

※Webでの申込みで、2月28日(木)までにクレジットカードによるお支払いをいただいた場合、早割料金でご参加いただけます。

各種団体のポイントについて (現在下記の通り申請しておりますが、確定ではありませんのでご注意ください。)

<PMP>

大会2日間で9PDU<sub>s</sub>が取得できます。(予定)

<技術士会>

受講時間がCPD時間になります。(時間重み係数CPDWF=1)

<ITC>

大会2日間で8時間分(4時間1ポイント相当, 上限なし)が付与されます。(修了証発行)

但し、同一団体・組織(PM学会)からの付与ポイントの申請は、年間合計で4ポイントまでとなっていますのでご注意ください。

入会および参加申込みは学会ホームページから <http://www.spm-hq.jp/>

参加申込みは大会当日まで受け付けています(早割は2019年2月28日(木)まで)

一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 行事委員会 e-mail [taikai@spm-hq.jp](mailto:taikai@spm-hq.jp)



# 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 2019年度春季研究発表大会

主催 一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会

日時

2019年3月14日(木) 9:55~19:00  
2019年3月15日(金) 10:00~16:00

会場

東洋大学 白山キャンパス

## ◆キーノート1 3/14 10:00-11:00

(注)講演内容は変更になることがあります。

### 「デジタルトランスフォーメーション時代の未来を創る WA(和)のプロジェクト・マネジメント」

富士通株式会社 エンタープライズビジネスグループ  
ERPソリューション事業本部 戦略企画統括部 統括部長

中江 功 氏

「失われた日本」と言われて久しい。このままでは、日本がDX敗者になり巨額の経済損失の可能性もあると経済産業省は警鐘をならしているが、DX実現のシナリオにはユーザとベンダーの関係を変える必要がある。DX時代に未来を創るWA(和)のプロジェクト・マネジメントについて、事例も交えて紹介し、皆さんと共に日本が元気になるようなDX時代のプロジェクト・マネジメントを考える。



## ◆キーノート2 3/15 10:00-11:00

### 「新規ビジネス創出のためのシステムデザイン・マネジメント」

慶應義塾大学大学院  
システムデザイン・マネジメント研究科  
教授

当麻 哲哉 氏

「イノベーションを起こせ！」と難題が降ってくる時代、様々なアイデア発想法が提唱されているが、いかに面白いアイデアを思いついても、それを実現できなければイノベーションは起こらない。本講演では、アイデアを具体的なプロジェクトへ落とし、実現に向けてチームをまとめていける能力をどう身に付けていくべきかを3つのキーワード「システム(S)」「デザイン(D)」「マネジメント(M)」から紹介する。



## ◆キーノート3 3/15 13:30-14:30

### 「テクノロジーの進化と働き方改革」

日本アイ・ビー・エム(株)  
グローバル ビジネス サービス事業部 AI Competency Center  
技術理事

行木 陽子 氏

一億総活躍社会実現の最大のチャレンジである「働き方改革」。多くの企業が、改めて「誰もが活躍できる働き方や環境づくり」を進めようとしている。AIをはじめとする最新のテクノロジーがこの課題にどう答えていくのか。イノベーションを実現する先進的な働き方と、実現までのステップを紹介し、現場を含む全社規模での働き方改革を提案する。



## 【研究発表募集中】

研究発表申込(A区分, B区分)を受け付けています。  
詳細は学会ホームページをご参照ください。

お申込みは学会ホームページから <http://www.spm-hq.jp/>

参加申込は大会当日まで受け付けています(早割は2019年2月28日(木)まで)